

# 六月 博多座大歌舞伎

## 博多座 「市民半額観劇会」



主演の中村芝翫さん

公演日	開始時間
6月2日(金)	夜の部 16:30
同3日(土)	
同4日(日)	
同6日(火)	昼の部 11:00
同8日(木)	夜の部 16:30

市民のみなさんに本物の文化芸術に触れてもらうために博多座「市民半額観劇会」を案内します。

●出演者 中村芝翫(しかん)、他

●公演日時 下表参照

●場所 博多座(福岡市博多区下川端町2-1)

●定員 抽選で各回

●申込方法 ハガキに①希望公演日時(ハガキ1枚につき1公演のみ)②参加人数(2人まで)③郵便番号④住所⑤氏名⑥年齢⑦電話番号を明記して(〒810-8799/日本郵便(株)福岡中央郵便局留「市民半額会」あて)

●申込方法 ハガキに①希望公演日時(ハガキ1枚につき1公演のみ)②参加人数(2人まで)③郵便番号④住所⑤氏名⑥年齢⑦電話番号を明記して(〒810-8799/日本郵便(株)福岡中央郵便局留「市民半額会」あて)

●公益社団法人 日本演劇興行協会 市民半額会事務局 ☎092(751)8258

●祝日を除く月・金曜日の午前10時〜午後6時 文化スポーツ課 ☎(36)1540

## 宗像市を歩こう会

各地区コミュニティが主催する歩こう会。今月は宗像の春を楽しめるコースです。健康づくりの第1歩は手軽なウォーキングから! さあ一緒に歩きましょう!

### 【共通事項】

●持参品 歩きやすい服装・靴・水筒・タオル・帽子

●河東地区 河東地区の春まつりを楽しもう

●山田地蔵尊(約6キロ)

●日程 4月23日(日)

●時間 集合11午前9時30分

●(河東コミセン) 出発11午前10時 終了11午後1時(現地解散可)

●吉武地区 正助ふるさと村 藤の花鑑賞コース(約7キロ)

●日程 4月29日(土)

●時間 集合11午前9時(吉武コミセン) 出発11午前9時10分

●(赤間コミセン) 出発11午前10時 終了11午後2時30分

●(南郷地区) 大穂町〜大穂(太閤橋〜宗生寺)コース(約6キロ)

●日程 5月7日(日)

●(赤間コミセン) 出発11午前10時 終了11午後2時30分

●(南郷地区) 大穂町〜大穂(太閤橋〜宗生寺)コース(約6キロ)

●日程 5月7日(日)

●(赤間コミセン) 出発11午前10時 終了11午後2時30分

# 4月のほ・け・ん

## 【①妊娠の届出・母子健康手帳交付(すこやかマタニティクラス)】

母子健康手帳の説明、妊婦健康診査受診補助券の交付、妊娠中の健康管理の話などを実施します。

●日程(いずれも金曜日)／場所  
 ▽4月7日、21日、28日／市役所北館・103会議室  
 ▽4月14日／市役所本館・201会議室

●時間 ▽受付=10:15~10:30 ▽実施=10:30~11:30

●持参品 妊娠届出書

## 【②栄養なんでも相談室】

栄養や離乳食に関する悩みに、管理栄養士が個別に応じます。離乳食教室もあります。

●日程 5月31日(水)

●時間 ①相談=9:30~11:00(12:00終了) ②教室=10:00~11:00

●場所 メイトム宗像・①202会議室 ②2階調理室

●対象 0~4歳児、妊婦(市民のみ)

## 【③たまご学級】

●日程／コース  
 ▽4月 7日(金)=1コース「どんなお産にしたい?」  
 ▽4月21日(金)=2コース「赤ちゃんのお世話と安産体操」

●時間 ▽1コース=受付(13:15~13:30)、実施(13:30~15:00)  
 ▽2コース=受付(13:15~13:30)、実施(13:30~15:30)

●場所 メイトム宗像・和室か健診室

●対象 ▽1コース=妊婦のみ  
 ▽2コース=パパも可

●持参品 母子健康手帳、母子健康手帳副読本、筆記用具  
 ▽2コース=バスタオル、フェイスタオルも

●託児 無料(5カ月~未就学児)  
 \*託児は1週間前までに申込を

## 【①~③共通事項】

●申込・問い合わせ先 子ども家庭課子ども保健係 ☎(36)1365

●その他、「乳幼児健康診査」「10カ月すくすく相談会」など、詳細は市HP <http://www.city.munakata.lg.jp/> →「むむハグ。」→「目的で探す」→「相談・サポート」で確認か、「むなかた親と子の健康づくり情報誌すくすく!」を見てください(子ども家庭課(西館1階)で配布)

## 【献血】

●日時／場所  
 ▽4月4日(火)=10:00~13:00、14:00~16:00  
 /日本赤十字九州国際看護大学  
 ▽5月9日(火)=10:00~16:00/宗像市役所

●問い合わせ先 健康課 ☎(36)1187

# さくらん

■俳句、川柳、短歌の各作品を随時募集中。①住所②氏名③年齢④電話番号を明記して、ハガキか郵送=〒811-3492/住所不要/広報報道担当各作品係あてへ応募してください。

\*作品・氏名には、必ずふりがなを付けてください

\*俳句は特に制限なし

\*川柳は自由吟(雑詠)でハガキに5句以内

\*短歌の添削を希望する場合は、必ず返信用封筒と82円切手2枚を添えて郵送(1人3首以内)

\*5月1日号は「川柳」と「短歌」を掲載します

■問い合わせ先 秘書政策課広報報道担当 ☎(36)1055

## 俳句

旧正の三色あられ母が煎る 日の里 白木裕見子

春を待つ鯉のまどろむ池の底 日の里 井上和江

気が付くといつも頬杖手の寒し 日の里 真角多賀子

被災地の錆びた瓦礫に霜柱 河東 田口兵衛

着ぶくれて改札口を横歩き 赤間 杉村修

## 川柳

ベルが鳴るホームあごだしかけうどん 玄海 独活乃枯朴

幸は噛みしめないと逃げていく 河東 櫻木山彦

ひばりちゃん今も私の中で生き 自由ヶ丘 升谷智子

溝そばを採ってくれろと杖の母 自由ヶ丘 上野柳子

酉鳴いて日本歴史の夜が明ける 赤間西 阿部龍